

仕 様 書

1. 品 名 ダクトレスヒュームフード
(参考機種)
 - ・ダクトレスヒュームフード
オリエンタル技研工業 Captair Smart 392 型
 - ・作業台
オリエンタル技研工業 EAWA-1200※参考機種のほか、3の基本的仕様を満たしているもの

2. 数 量 ダクトレスヒュームフード 1台
作業台 1台

3. 基本的仕様
 - ①. 室内循環型の有害物質除去装置であること。
 - ②. 使用電源はAC100V15Aで使用できること。
 - ③. 別表に示した薬品類に対し有効な除去性能を有すること。
 - ④. 有機溶剤中毒予防規則に定められた発散抑制装置としての性能を有すること。
 - ⑤. 外寸法の幅が1000mm以上、1200mm未満であること。
 - ⑥. 外寸法の奥行きが980mm未満であること。
 - ⑦. 内寸法の奥行きが600mm以上であること。
 - ⑧. 内寸法の容積が0.55 m³以上確保出来ること。
 - ⑨. 作業台の幅は1200mm以下とし、作業面の高さ850mmを確保出来ること。

4. 納入場所
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター
共同研究棟6階 626 実験室 (化学系Ⅱ)

5. 納入期限
令和8年1月30日

6. その他
 - (1) 納入日、納入方法等の詳細については、担当職員と打合わせのうえ実施すること。
 - (2) 機器の搬入、据付完了後、試運転、性能試験を行うこと。
 - (3) 機器の納入に併せ、作業環境測定を実施し、労働基準監督署への発散抑制装置特例実施許可申請に関する書類を作成すること。
 - (4) 納入・設置に際し、在来部分を汚損した場合は、在来に倣い補修すること。
 - (5) 納品の際は、検査職員の検査を受けること。
 - (6) 納入後1年以内に、使用者の責によらず装置に不具合を発見した場合は、受

注者は速やかに部品交換や修理を無償で行うこと。

- (7) その他、業務中に疑義が生じた場合は、担当職員と協議のうえ業務を完了させること。

別表「ダクトレスヒュームフード使用薬品一覧」

No.	化学物質		取扱容器		質量濃度 (%)	温度 (°C)	使用頻度	取扱量	使用時間	作業内容	揮発量 (g/月)
	化学物質名	状態	種類	開閉状態							
1	塩酸	液体	薬液瓶	閉	35~37%	22°C	1~2回/月	0~5 ml	3~5 分	希釈	ほぼ無し
2	酢酸	液体	薬液瓶	閉	99%	22°C	1~2回/月	0~5 ml	3~5 分	希釈	ほぼ無し
3	ギ酸	液体	薬液瓶	閉	98%	22°C	≤ 1 回/月	0~5 ml	3~5 分	希釈	ほぼ無し
4	硫酸	液体	薬液瓶	閉	95%	22°C	1~2回/月	0~5 ml	3~5 分	希釈	ほぼ無し
5	メタノール	液体	広口びん	閉	100%	22°C	3~4回/月	151~250 ml	5~10 分	混合	ほぼ無し
6	アセトニトリル	液体	広口びん	閉	100%	22°C	3~4回/月	151~250 ml	5~10 分	混合	ほぼ無し
7	ジクロロメタン	液体	広口びん	閉	100%	22°C	1~2回/月	151~250 ml	5~10 分	混合	ほぼ無し